

おしどりミニだより

美しく咲いたつつじがおわり、新緑の季節になりました。皆様方におかれましてはご健勝の事と存じます。デイサービスで10連休の話が出ました。「どこに行ってもすごい人だからここに来ているのが一番!」との言葉に、いつもと変わらない日々を過ごせることに幸せを感じつつおしどりで新しい時代の「令和」を皆さんと迎えられる事に感謝しています。今月も宜しくお願い致します。

社会福祉法人近江ちいろば会
デイケアの家おしどり

2019年5月



「北風と太陽」のように

「あ〜気持ちよかった」「さっぱりしたわ〜」と体も心もすっきりさせて席に戻られるこの方は、先ほどまで職員の入浴のお誘いに「もういいわ、邪魔くさい」「今日は肩がこって頭が痛いから」等色々な理由をつけて断られた方です。すんなりとして頂ける日、何を言っても頑として体を動かそうとされない日と様々です。気持ちよく入って頂くためにはどうしたら良いか?おしどりは以前から入浴の前段階からの関わりを大切にしています。それは会話です。今日の体調はどうか?家ではどんな事をして過ごされていたのか?会話の中からヒントを得ながら気持ちよく浴室に入って頂けるように会話を重ねて行きます。

イソップの「太陽と北風」という童話をご存じでしょうか。

太陽と北風が力比べをするために、どちらが先に旅人の上着を脱がせることが出来るかを競います。北風は力任せに風邪を吹き付けますが旅人は寒くて上着をしっかりと押さえて脱がせることが出来ません。一方太陽は温かい光を届ける事で旅人の体は温かくなり自ら服を脱いだと言うお話です。てっとり早く乱暴に物事を片づけようとするより、ゆっくりでも着実にやる事が結果的に旅人本人が自分で服を脱ぐと言う行為に至りました。

おしどりの入浴の目的は体を清潔に保つと言うだけでなく、同時に心もすっきりとして頂けることに重点を置いています。嫌だと言う方に強制的に入って頂くと体はきれいになりますが心は嫌な思いが残り、次もお風呂に入りたいという気持ちに繋がりません。会話を重ねることで入浴を拒否されている真意が解り、入浴拒否の理由を取り除く工夫をすることが出来ます。

皆さんが「心も体も気持ちよくなった」と言って頂ける入浴を提供出来るように、お一人おひとりに合った言葉がけや介助を今後もチームワークで試行錯誤していきたいと思えます。

おしどりに新しく仲間が加わりました。

心に寄り添える人を
目指します。

笑顔を絶やさず
頑張ります。

笑顔で明るく頑張ります。
おしどりで実習中です。

よろしくお願い致します

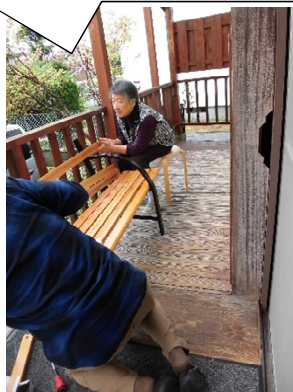
「生活リハビリのひとこま」

おしどりの生活リハビリは自立・自律支援を目的としています。今出来ることを見つけそれを土台にできることを提案し実行し、自宅に帰っても同じようにできることが自立・自律支援だと考え日々大きな時間を使っています。この生活リハビリによっておしどりに関わる全ての人の人生に夢や希望を見出し「生きる」力を持っていただきたいと願っています。



美しく咲いた花を愛でながらの会話

新しいベンチを組み立てる手伝い



お習字

皆さんの力でおしどりは毎日が活力に満ち溢れています。それぞれの方が出来る事やしてみたいことにチャレンジされています。



手芸



よもぎ餅作り



広告折り



「令和」初日

お祝いの意味を込めての昼食は散らし寿司で!!



ボールを使つての機能訓練Ⅱ（リハビリ）の様子です。機能訓練を受けることで生活の質を高め住み慣れた我が家で過ごすことが可能になっています。



大型連休中におしどりで楽しいことを企画しようと新鮮な鶏を購入して焼き鳥のバーベキューを企画しました。串にさすところから始まり炭をおこしたり、焦げ付かないようにと工夫しながら美味しい焼き鳥が出来ました。4月のつつじ祭りで手伝って下さったご近所の方もお招きして良い交流の場になりました。

